

「249年を経て蘇るピッチニ作曲、喜劇オペラ《クーマのエネアス》(ナポリ、1775)序曲」

公開シンポジウム

トロイの英雄エネアス

～18世紀後半、イタリアにおける古代への熱狂とオペラ～

熊本大学フィルハーモニーオーケストラ
第46回 サマーコンサートにおけるピッチニ作曲
《クーマのエネアス》序曲世界復活初演を記念して
(於 熊本県立劇場 2024年6月29日14:00開演)

●趣旨説明とイントロダクション

山田高誌(熊本大学大学院人文社会科学部/教育学部音楽科准教授・音楽学)
「ニコロ・ピッチニ(1728-1800): マリー=アントワネットから乾隆帝までが聴いた大作曲家」

●基調講演

河村英和(跡見学園女子大学教授・建築・美術・観光文化史)
「エネアスを訪ねるグランドツアーと風景美術」

●パネル発表

山田高誌
「18世紀オペラにおけるトロイの英雄エネアスの描かれ方の系譜と、喜劇オペラ
《クーマのエネアス》(ナポリ、1775)におけるエネアス。そしてそのナポリ初演の実態。」
伊藤理恵一岩國美織一村嶋愛海(熊本大学教育学部音楽科4年生グループ)
「ピッチニ作曲、喜劇オペラ《クーマのエネアス》(1775)序曲楽譜校訂作業報告」

入 場／無料
日 時／2024年6月29日(土) 11:00～13:00
場 所／熊本県立劇場コンサートホール ホワイエ

料 金／無料 *シンポジウム参加の方は、14:00からの熊大フィル定期演奏会を無料でお聴きいただけます。
主 催／熊本大学音楽文化学研究室
共 催／公益財団法人 熊本県立劇場、熊本大学教育学部、熊本大学フィルハーモニーオーケストラ
後 援／日本音楽学会、イタリア学会、イタリア会館・福岡、熊本大学大学院社会文化科学教育部
連絡先／熊本大学音楽文化学研究室(山田) yamada@educ.kumamoto-u.ac.jp

